

# なぜ英語が話せないの

<44>

## 会話上達法—第三部—

めの「フランクティカル・イングリッシュ・コース」(文部省認定、日本英語教育協会)は一日二時間の学習を標準とし、それ以上は学習者のやる気により自由に任せている。このように会話をモノにするなら一日二時間前後の時間は欲しい——との意見が最も多いようだ。

机に向かっている学習を二時間とし、通勤・通学時や昼休みに繰り返し反復練習すれば、効果

# 英語教育大論争

平泉 渉 渡部 昇一

英語の習得には集中的な学習が必要と強調する平泉氏の本

「語学の学習は、記憶力と忘却との間断のない闘争である。タラタラとした勉強は効果がなく、じつとだけ早く、一定のレベルまで到達しないといけない。速度が必要なのだ。宇宙ロケットは、一定速度以上の推力で上昇すれば、宇宙を回り廻けるが、速度が弱いと、やがて地上に落下する」

「死んだ語学」の象徴・入試

英語を改めるべく、昭和四十九年、自民党政務調査会に「外国語教育の現状と改革の方向」試験案を提出した平泉渉・元参議院議員は、英会話上達で最も大切なのは「集中度」と強調している。

# 集中かつ根気よく

## 1日に2時間 ダラダラは効果ない

は「週四時間では六年間かけてもダメだが、週十一時間なら一年でOK」と指摘。毎日の学習量は換算すれば、一日二時間四十分くらいになる。

もちろん、学習時間は会話を学ぶ目的の違い、能力差などに

市東町で「実践英語セミナー」を開いている戸田昭二・学院長は「英語を独り言を言うほどの熱中期が必要」とし、半年、一年単位での集中学習を勧めている。

「英語は外国に行かなくては……」と思ひのは神話である。現実にはニューヨークに何年暮らしても、会話がうまくない人は結構多い」と述べ、

「Good-bye for now」(Good-bye for now)の区別がつかない来た会話を「Good-bye for now」と聞かれて「You didn't be better」は「至極元気がす」の意味。「この電話使っているのか」「Sure, going ahead」(Yes)なども「Yes」がすべからず出るようになれば、しめたもの。会話は慣れであり、言葉が反射的に飛び出すようになるまでには、集中かつ根気よい学習が絶対に欠かせない。

「重要な表現文例はノートにメモしている。要は、まじめに会話を親

英検一級合格を目指す人のた